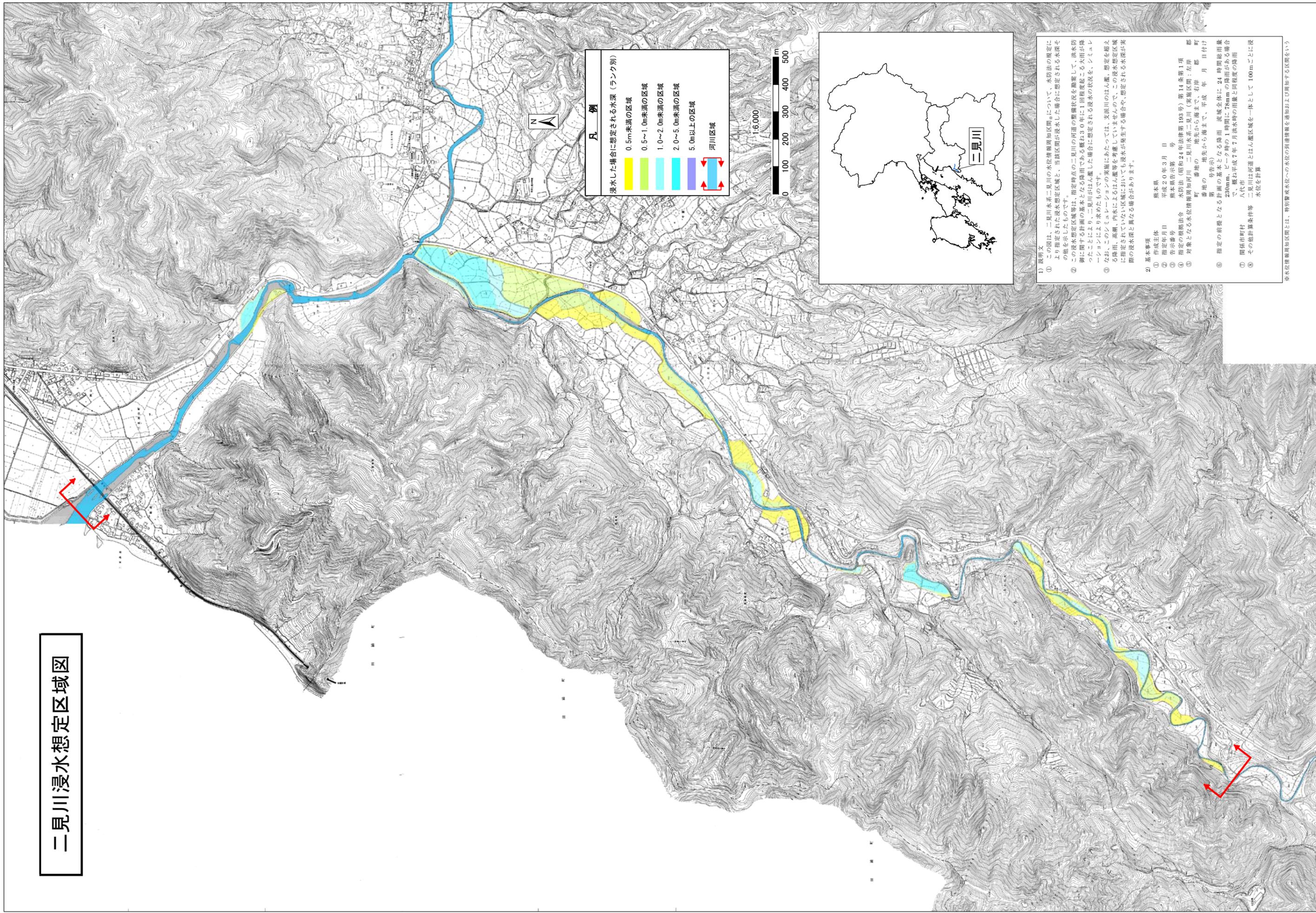


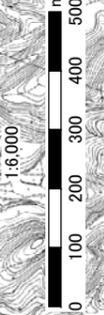
二見川浸水想定区域図



凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

0.5m未満の区域
0.5～1.0m未満の区域
1.0～2.0m未満の区域
2.0～5.0m未満の区域
5.0m以上の区域
河川区域



1) 説明文

この図は、二見川水系二見川の水位情報通知区域間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。

② この浸水想定区域等は、指定時点の二見川の河道の整備状況を勘案して、洪水防備に関する計画の基本となる降雨である概ね30年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、二見川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。

③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支流川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項

① 作成主体	熊本県
② 作成年月日	平成20年3月 日
③ 告示番号	熊本県告示第 号
④ 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
⑤ 対象となる水位情報通知区域	二見川水系二見川（浸水区域：左岸 郡 町 番地の 地先から海まで、平成 年 月 日付け 第 号告示）
⑥ 指定の前提となる計画の基本となる降雨	流域全体に24時間総雨量250mm、ピーク時の1時間に78mmの降雨がある場合で、概ね平成7年7月第4週の雨量と同程度の降雨
⑦ 関係市町村	八代市
⑧ その他計算条件等	二見川は河道とははん濫区域を一体として100mごとに浸水高を計算

※本水位情報通知区域とは、特別警戒水位への水位の到達情報を通知および周知する区域をいう